

¡Hola amigos!

R と N の Málaga からの手紙 (創刊号)

皆さんこんにちは。

このページは、私達のスペインでの日々の暮らしを友人・知人の皆さんに知って頂こうと思って開きました。 ですからごく私的なもので、読者のかたも大なり小なり私達をご存知だという想定で作成しています。そのつもりでご覧下さい。

各項の更新は不定期ですが、なるべく毎週末迄に何らかの更新をするつもりです。

更新日を確認の上各項目を選択してください。

なお、文中時々出てくるスペイン語綴りには独特の特殊文字（チルデやアクセント記号付き文字）、エクスクラメーションやクエッション・マークの倒置、などが正しく表示されていないかも知れません。宜しくご判読ください。

2003年 6月 1日 R & N

目次	更新日
身辺雑記	2003年 6月 1日
食べある記	2003年 6月 1日
買い物百般	2003年 6月 1日
エクスカーション	2003年 6月 1日
ビーノあれこれ	2003年 6月 1日
セルベサ・その他	2003年 6月 1日
バック・ナンバー	2003年 6月 1日

ご注意 : 各項目のファイルは更新日から一ヶ月を経過したら削除します。

悪しからず。

* 身辺雑記 *

この項は、私達の日常生活の折々の出来事や、発見や、驚きや、疑問について、とり
とめもなく勝手なゴタクを並べたものです。

「創刊ご挨拶」の巻 2003年6月1日更新

どうやらHPを立ち上げることが出来ました。慣れない事なので色々と不手際があ
ると思いますが、宜しくお願いします。

現役のときはPCなどほとんど触った事が無かったのに、何もする事が無くなった今
の私には格好のオモチャで、つつい肩が凝るまでかじりついてしまいます。

昨年11月、思い切って日本を離れた私達ですが、スペイン暮らしももう既に7ヶ月
になっています。本当にあっという間のことでした。この間の出来事はおいおい
バック・ナンバーでご覧下さい。

私達の長期滞在許可証（通称タルヘタ）の有効期限はとりあえず来年1月です。
その後は更新手続きを繰り返して居住することになりますが、私達自身はどちらかが
クタバルまで、このままこの国に住んでいたいと思っています。ここを撤退しなけ
ればならないとき、又はクタバッタときが即ちこのページの廃刊日にもなります。

いつまで続けられるか分かりませんがドウゾそれまでご愛読ください。
スペインの何がそんなにいいの？と聞かれると返答に窮しますが、気ままに人の目を
気にせず生活できる開放感は何ものにも替え難いのです。ワインも安くて旨いし

・・・♪ネーちゃんは綺麗だ♪ というのはこの際関係ありません。

只今現在、夜明けは07:00頃、日暮れは21:30位です。3月最後の日曜日か
ら夏時間となり日本との時間差は7時間となりました。

明るくてもう眠れない、という時まで寝て、もう眠くてタマランという時まで起きて
いる自堕落な生活です。スペイン、特にアンダルシアの得意技シェスタの習慣もしつ
かり取り入れて十分なヒルネを楽しんでいます。では、今日はコレで・・・。

食べある記

この項では、スペイン独特のメニュー、私達がこのあたりの飲食店で外食したときのエピソード、などをご紹介します。

「パエリャ」の巻

まずは、ご存知パエリャから。

わがベナルマデナの西隣、電車で約15分の所にフエンヒローラという町があり、そこは私達がこの辺で一番気に入っている所です。特にどこがどうという訳ではありませんがなんとなくここへ行くとホッとするような感じなのです。

私達も何故なのか良く分かりません。住民の外国人比率がやや小さい事と、海があつて平地が多いためかも知れません。昔からの漁師町だったらしい事も・・・。

私(R)は、もともと坂と海が同居する町、例えば函館・神戸・長崎などが好きで、本気でこのうちのいずれかへの移住を考えたこともありました。外国の港ではシスコ、バルパライソなどが筆頭でしょうか。

ところが、現在住んでいるのは坂と海の町なのに平地の多いフエンヒローラが何故いいのか、多分、ややくたびれてきた「アシ」がその答えなのでしょう。

で、本題・パエリャです。

この良く散歩に行く町で、偶然通りかかった小さなバルで食べたのが私達のスペインでのパエリャ初体験でした。私達はまず「イカ墨パエリャ」を食べたかったのですが、この店はオーソドックスなバレンシアーナ一本槍でした。オヤジは些かむさくらしい感じで愛想も良い方ではなく、はじめはこれはハズレかなと思ったのです。

でも結果は上々でした。

私達が入ったのは丁度正午頃でしたが、この時間はスペインの普通の昼食時間には早すぎ、むしろ朝のお茶の時間でしょう。そのせいか、私達が店の外のテラスに座った時はほかの客の姿は無く、むさいオヤジがもっさりとカウンターの前に立っていました。「イカ墨は?」「ない、バレンシアーナだけ」「じゃ、それで・・・」

「二人前でいいかい?」「いいよ」「30分位かかるよ、何か呑むかい?」「うん、カーニャ二つ」というぶっきらぼうなやり取りの後、オヤジはカウンターの中に消えました。入れ替わりにオヤジの(これもさえない)カミさんがセルベサとオリーブを持って出てきました。このオリーブが最初の驚きでした。私達がこの国に来てからハマったものの一つはオリーブでしたが、この店のツキダシは抜群でした。

セルベサおかわり! アセイトゥナス(オリーブ)もおかわり! で、もうパエリヤのことは半分忘れそうになった頃、オヤジがもそっと出てきて「あと5分」。

こりゃ経過報告付きのバルですねー。

そしていよいよパエリヤ登場、2人前の鍋できました。「2人前でいいかい?」と念を押したのは1人前の小さい鍋ではデコレーションがしにくかったのでしょう。もう申し分ない美味しさでした。焼きたてのパン(バラ=バゲット)も付いています。呑み物もセルベサからリオハの赤に変えて、十分にスペイン風ランチ・タイムを楽しみました。シメはカフェ・ソロ・ペケーニョ(エスプレッソ)です。

そして、「お勘定」(ラ・クエンタ・ポル・ファボール)。

ちぎったような紙切れに、手書きの勘定書き。

不思議なことにこの店の値段設定は全て整数、それも至って覚えやすい数字です。パエリヤは一人5ユーロ、飲物は何でも1ユーロ。セルベサもリオハの赤もカフェ・ソロもみんな一律1ユーロ。これにも大満足。しめて、20ユーロ。

どういう風に呑んだかお分かりですね? 二人の量は完全イーブン。念の為・・・。

「アスタ・ルエゴ」(またね) 「ムチャス・グラシマス・セニョーレス」(まいどありー)。それ以来私達はすっかりオヤジの馴染み客みになりました。

では、また。

買い物百般

この項は、私達の日常の買い物全てについて、異国だナーと感じた事や、安さに感激した事、なぜ？ どうして？ と思ったことなどの紹介です。

「スーパー」の巻 2003年6月更新

日常生活の友、スーパーマーケット(スペイン語ではスーペルメルカード)です。

私達がここに落ち着いて、まず驚いた事はスーパーの店舗数の多さでした。

我が家から徒歩15～6分以内に8チェーン20店がひしめいています。あるチェーン店などは6店舗がこの範囲に収まっていて、同じチェーン店同士でさえ客の取り合いになってしまわないかと余計な心配をしたくなるほどです。

しかし、その反面日本の大規模スーパーのような大型店舗はなく、レジの数もせいぜい10基までで、そのうち稼動しているのは多いときでも4～5基程度です。

私達は午後のすいている時間帯に行くことが多いのですが、そんな時は一箇所しかあいてないことが殆どです。

従業員の数も日本のスーパーなどに較べると極端に少なく、何か物を聞きたい時、店員を探すのに苦労するような店もあります。

従業員の接客態度の違いは特筆ものでしょう。日本のスーパーチェーンでは競って接客マナーのマニュアルを充実させて、ちょっと空々しい感じさえも受けるほど徹底させていますね。ここでは店員と客は全く対等、どうかすると叱られそうな感じさえ受けるほどです。

だから、逆説的かもしれませんが、レジのセニョリータがにっこりオラ ¡Hola!(こんにちは)と言ってくれたら彼女はホントに心から気持ちよく接してくれたのです。

「明るくにこやかに挨拶を」なんていうマニュアルはないんですから・・・。

また、開いているレジが少なく、長い行列ができていても決して急いだりはしませ

んし、応援を呼んで他のレジを開けるということもほとんどないようです。
複数のレジが開いていれば、必ずと言っていいほどレジ同士がオシャベリしてます、

ガムをカミカミ、水をノミノミです。日本ならクビですよ。

でも、とても親切な面もあるんです。例えば特売品などで三つで二つ分の値段とい
うのがあって、そんなものに気づかずに二つだけ持ってゆくと、長い行列を尻目にわ

ざわざ自分が売り場まで行ってもう一つ持ってきてくれたりもするんです。

勿論、私達が明らかに外国人で、口で言っても通じそうもないからそのほうが早いとい
うこともあるでしょう。それなら黙ってレジってしまう方がもっと早いのに、やっ
ぱりコレは「心からの親切」なのでしょう。私が特別イイ男だというのは話は別

ですが・・・。

スーパーのレジだけでなくどの商店へ行っても、バスに乗っても、バルに入っても、
およそ接客の絡むところでは大体同じ調子です。客との接し方に決まりはなく一人
一人が自分の持ち味で勝負しているし、経営者もそれをヨシとしているのでしょう。

初めはそっけないと思いましたが、今ではコレが普通と言うことが分かり、いつ
そサバサバして気持ちがいいほどになりました。

スーパーの話というより、レジの話になってしまいました。

商品については今度また・・・。

エクスカージョン

遠足です。この項では私達が今住んでいるアンダルシアの各地へ徒歩、電車、バスなど又はこれらの併用で行った Day Trip をご紹介します。

「私達の裏ノ山」の巻 2003年6月1日更新

徒歩10分位のところに裏山に上るロープウェイの駅があります。山肌の起伏に沿って上がったり下がったり、かなり長い距離を一気に山頂まで登ります。

ゴンドラは4人乗りですが、混んで行列を作っているようなときでも順番が来ると何人連れかを聞き、二人連れなら、特にカップルなら二人だけで乗せてくれます。

いつでもそうなのかは分かりませんが、私達にはそうしてくれました。 待っている人も（当たり前かも知れませんが）特に文句を言う人はいないようです。

ケーブルの鉄塔は高く、特に鞍部になったところを渡る時は直下の地面は遠くなるのでスリリングです。高所恐怖症の人には向かない遠足かも知れません。



山頂の海拔は800m足らずですが、前に遮るものはなく眼前に青い地中海一望で爽快です。冬場、空気が冷たく澄んでいる時は運が良ければアフリカ大陸も見えるでしょう。 山上駅には小さなバルがありアイスクリーム、ジュース、コーヒーのたぐい

は勿論、こんなところにもセルベサが有り、しかも缶ではなく、ちゃんとポンプでカーニャに注いでくれるのです。カーニャとは背の高い筒状のタンブラーでバルで呑む生ビールのごく普通のスタイルです。ブランデーすら置いています。

(写真はロープウェイの山上駅から見たわが町と地中海)



山上の乾いた風に吹かれて呑むセルベサは格別です。自分の足で登ってくればもっと良いでしょうね。そういうルートも用意されてますが、今の私達には無用です。この山から下界を見ると、このあたりの住宅開発のものすごさはっきり見て取れます。ここからは、東はマラガ市、西はフェンヒローラという町まで、海岸線一帯が望めますが、いたるところに建築用クレーンがあり、盛んに中・高層住宅の建設を進めています。

アンダルシア、特にコスタ・デル・ソルと呼ばれるこの辺は、昔から欧州各地のひとびとが押し寄せるリゾートだった筈ですが、EUとなってからは格別流入人口が増え、現在も増え続けているようです。盛んに行われている住宅開発も、スペイン人のためというより外国人受け入れ用のものが多いように思えます。

私達の住むピソ（アパート）の住人も確実に外国人の比率が大きい筈です。大雑把に

言う と 電 車 の 線 よ り 山 手 は 地 元 住 民 、 海 岸 寄 り は 外 国 人 、 海 に 近 い ほ ど 外 国 人 が 多 い
と いう 傾 向 で す 。

私 達 が こ の 山 に 登 っ た の は 、 こ こ に 来 て す ぐ の 昨 年 1 1 月 の こ と で し た 。 今 登 っ て 見
れ ば 、 も う 、 何 箇 所 か は 完 成 し て 、 さ ら に 新 し い と こ ろ の 建 設 が 始 ま っ て い る の で し
よ う 。 こ の 建 設 ブ ー ム は 当 分 お さ ま り そ う も あ り ま せ ン 。

で は 、 今 日 は こ れ で ・ ・ ・ 。



(マンション建設ラッシュでクレーン林立)

ビーノあれこれ

次の表はこれまでに呑み較べた数々のワインを、独断と、偏見と、小さな財布の中身とでどれがイイ、これがイイと勝手に決め付けたもので、ソムリエ協会とは何の関係もありません。評価・星の数が価格に応じて甘くも辛くもなるのは人情です。

私達なりの判断の基準は、一に安いこと、二に値段以上に旨いこと、三なく四なく、五に安いオカズに合うこと、です。

旨い不味の判断は、異性の相性と同じく「タデ喰う虫も・・・」ですから、保証の限りではありませんが、私達の間では星半分以上の差はありませんでした。

以下はアホなノンベのアホの記録です。お笑ください。

「ビーノ・ティント」の巻 2003年6月1日更新

赤ワインです。

スペイン・ワインにはデノミナシオン・デ・オリヘン（原産地呼称制度）があって厳しく品質管理をされています。この原産地呼称は56の地方にあると聞いていましたが、最近読んだ資料では64になっていました。このうち日本でも名前が通っているのはリオハ、ラマンチャ、リベラ・デル・デュエロ、などでしょうか。

私達は日常買うワインの上限を5ユーロ、晩酌用は（できれば）3ユーロとしています。ところがリオハ(Rioja)は圧倒的に10ユーロを超えるものが多いのです。

私達の懐具合で「旨い！ 安い！」と感じているのはカリニェーナ(Cariñena)、フミーヤ(Jumilla)、バルデペーニャス(Valdepeñas)、等のものが多いようです。

(スペイン語で使われるチルダ付き文字やアクセント記号付き文字が正しく表記

されていないかも知れません。宜しくご判読ください)

等級や葡萄の品種については又今度・・・。

Vinos Tintos 味見一覧表 (更新日-2003年06月01日)

銘柄	品種・等級・収穫年	DO(産地証明)	価格	評価	コメント
1 Albor	Tempranillo 2001	Tierra de Castilla	2.30	***	
2 Antaño	Cosecha 2002	Rioja	2.75	****	かろうじて合格
3 Arribeño	Cosecha 2000	Ribera del Duero	2.55	***	
4 Azai	Crianza 1998	Rioja	2.99	****	良、価格妥当
5 Bach(Viña Extrisima)	Crianza 1999	Cataluña	3.15	***	
6 Barón del Cega	G.Reserva 1993	Valdepeñas	4.29	****	要・再評価
7 Barón del Cega	Reserva 1996	Valdepeñas	2.39	***	
8 Berberana(Carta de Oro)	Crianza 1997	Rioja	10.50	*****	姦はプライス
9 Berberana(Carta de Oro)	Tempranillo	Rioja	2.60	***	
10 Berberana(Carta de Oro)	Crianza 1998	Rioja	4.79	***	
11 Berberana(Carta de Oro)	Etiqueta Negra	Rioja	2.60	**	
12 Borsao	Vino Joven 2001	Campo de Borja	2.37	****	上の下・要再評価
13 Boyar	C.Sauvignon	(Elhovo, Bulgaria)	3.67	****	味コク共に良
14 Campo Viejo	Crianza 1998	Rioja	4.60	****	値段どおり
15 Campo Viejo	Tempranillo	Rioja	2.85	****	現在3.8に値上げ
16 Cañador	Reserva 1997	Jumilla	2.30	****	常用指定
17 Casa de la Ermita	Cosecha 2000	Jumilla	?	***	
18 Castelgast	Crianza 1999	Penedés	2.39	***	
19 Castillo de Anna	Crianza 1999	Valencia	1.29	**	
20 Castillo de Anna	Reserva 1998	Valencia	2.29	***	
21 Copa Lebrei	Reserva 1997	Rioja	3.09	****	要・再評価
22 Chile Valle Central	C.Sauvignon 2000	(Chile)	2.29	****	味コクとも良
23 Chile Valle Central	C.Sauvignon 2002	(Chile)	2.29	****	味コクとも良
24 Comportillo	Crianza 1999	Rioja	2.99	***	
25 Conde Diego	Cosecha 2000	Ribera del Duero	2.44	***	
26 Condestable(Señorio del)	Crianza 1998	Jumilla	2.15	***	
27 Consmer	Crianza 1997	Penedés	3.15	****	信しくも越上限
28 Consmer	Crianza 1996	Rioja	4.20	***	
29 Coro	Cosecha 2000	Rioja	2.13	****	良、しかし品薄
30 Cumbres de la Alajarra	Vino de la Tierra	Laujar-Alajarra	2.37	**	
31 Don Ramón	Cosecha 2000	Campo de Borja	2.15	**	
32 Don Simón			0.98	*	
33 Durus-Marques de Griñon	Crianza 2000	Arribes del Duero	3.60		
34 El Goto	Cosecha 1999	Rioja	5.00	***	
35 Estola	Reserva 1998	La Mancha	3.35	***	
36 Estola	Reserva 1998	La Mancha	2.89	***	
37 Faustino Setimo	?	Rioja	4.60		
38 Gran Campellas	Crianza 1998	Campo de Borja	3.40	****	要・再評価
39 Gran Dama	Crianza 2000	Toro	4.35		
40 Irache	Crianza 1997	Navarra	4.20		
41 Jaime Serra	Crianza 1998	Penedés	2.79	****	良、しかし品薄
42 La Mancha Libertario	Tempranillo 2000	La Mancha	1.19	**	
43 Lanunciatura	Tempranillo	?	1.24	**	
44 Larchago	Vino Joven 2002	Rioja	3.20	***	
45 Ler de Barros	Crianza 1998	R del Guadiana	4.12		
46 Los Molinos	Crianza 1998	Valdepeñas	2.33	****	常用指定
47 Los Molinos	Crianza	Valdepeñas	2.28	****	常用指定
48 Marqués de Cáceres	Reserva 1995	Rioja	11.87	*****	盲くて当たり前
49 Marqués de Griñon	Cosecha 2000	Rioja	3.89		
50 Marqués de la Abuxarra	Tinto	Norta de Gransca	3.80	***	
51 Marqués de Riscal	Reserva 1999	Rioja	12.62	***	名前負け
52 Mayoral	Cosecha 2000	Jumilla	1.99	****	常用指定
53 Mayor de Castillo	Tinto 2000	Ribera del Duero	2.99	****	良、要・再評価
54 Mezquiriz	Crianza 1999	Navarra	2.99	***	
55 Mor	Reserva 1995	Navarra	3.59	****	良、しかし値が..
56 Monasterio de la Viñas	Crianza 1997	Cañana	2.60	****	常用指定
57 Monasterio de la Viñas	Tinto 2001	Cañana	2.37	****	常用指定

58	Monte Cialo	Crianza 1988	Rioja	2.49	***	
59	Monte Duca	Cosecha 2001	Cariñena	1.68	**	
60	Monte Duca	Crianza 1988	Cariñena	1.98	*****	安い・旨い
61	Monte Duca	Reserva 1996	Cariñena	2.85	***	
62	Monte Duca	G.Reserva 1994	Cariñena	3.99	*****	優、問題は値
63	Monte Progar	Crianza 1997	Cariñena	1.29	***	
64	Montesoro	?	Tierra de León	2.09	**	
65	Montesoro	Mencia 2001	Bierzo	2.40	****	常用指定
66	Mundo de Yuntero	Tempranillo 2001	La Mancha	2.89	***	
67	Ollita(Castillo de)	Crianza 1997	Navarra	3.99		
68	Ollita(Castillo de)	Garnacha	Navarra	7.19	****	良・常用指定
69	Otoñal	Cosecha 2000	Rioja	3.50	***	
70	Pago del Vostal	Tinto Joven 2000	Ribera del Duero	1.57	**	
71	Palacio de los Guzmanes	Cosecha 1998	Castilla y León	2.29	***	
72	Pata Negra	Gran Reserva 1995	Valdepeñas	4.87	****	良、だが高い
73	Peñascal	Vino de Mesa Tinto	Valladolid	2.75	**	
74	Patrimonia Banda Azul	Crianza 1999	Rioja	4.20		
75	Poñan	C.Sauvignon 2000	Penedés	2.40	**	
76	Poñan	Merlot 2000	Penedés	2.40	***	
77	Poñan	Tempranillo 2000	Penedés	2.31	**	
78	Ramón Bilbao	Crianza 1999	Rioja	5.50		
79	Ramón Roqueta	C.Sauvignon 1999	Pla de Bages	2.98	****	常用上限
80	Raguard	Tempranillo	Penedés	2.19	***	
81	Raguard	Crianza 1989	Penedés	3.15	****	マズマズ
82	René Barbier	Classic 2000	Penedés	2.59	***	
83	Ribera del Azuer	Crianza 1998	Valdepeñas	2.40	***	
84	Romeral	Cosecha 2001	Rioja	2.25	***	
85	San Asencio	Castillo	Rioja	2.24	**	
86	San Simon	Cosecha 1999	Jumilla	1.99	****	常用指定
87	Santa Elena	Crianza 1997	La Mancha	2.25	**	アグア
88	Señorio de los Llanos	Reserva 1998	Valdepeñas	3.13	****	優・再評価
89	Señorio de los Llanos	Gran Reserva 1997	Valdepeñas	3.59	****	文句ナシ
90	Señorio de los Llanos	Gran Reserva 1996	Valdepeñas	3.59	****	文句ナシ
91	Señorio de los Llanos	Crianza	Valdepeñas	1.95	**	
92	Señorio de Sarría	Crianza 1997	Navarra	3.99		
93	Señorio de Sarría	Crianza 1999	Navarra	3.99		
94	Siglo	Temp. y Garnacha	Rioja	2.64	***	
95	Solar de Carrion	Crianza 1999	Rioja	3.75	***	
96	Tarragona Baturrica	Cosecha 1995	Tarragona	1.49	**	
97	Tentudia(Monasterio de)	Cosecha 1997	T de Extremadura	4.54	****	良、フライス駄目
98	Terra Alta	Gran Reserva 1995	Terra Alta	2.49	**	
99	Tierra Leal	Crianza 1998	Valdepeñas	2.01	**	
100	Togal Etiqueta Azul	Crianza 1999	Navarra	2.40	***	
101	Torres Coronas	Crianza 1999	Cataluña	4.50	***	
102	Torres G.Sangre de Toro	?	Cataluña	7.50	*****	旨いが高い・品薄
103	Torres Sangre de Toro	Cosecha 2001	Cataluña	3.15	***	
104	Valpincia	Cosecha 2002	Ribera del Duero	3.00	***	
105	Vega Cubillas	Cosecha 2001	Ribera del Duero	3.30		
106	Vespral	Reserva 1998	Terra Alta	1.79	**	
107	Viña Albali	G.Reserva 1995	Valdepeñas	4.35	***	
108	Viña Albali	Reserva 1996	Vardenañas	2.55	*****	安い・旨い、最高
109	Viña Albali	Temp. 2001	Valdepeñas	2.36	****	優・再評価
110	Viña Albali Sendas del Rey	Crianza 1999	Tierra de Castilla	2.42	****	優・再評価
	Viña Chatel (Pinord)	Crianza 1999	Penedés	3.25	***	

ピンク行＝常用指定銘柄・3ユーロ以下

グリーン行＝旨いが起3ユーロ・晩酌予算オーバー

セルベサ・その他

この項は、この辺のスーパーで手軽に買えるスペインとEU諸国のビール、及びその他のスペイン特産の酒類についてのお話です。

例によって、旨い、不味い、は独断と偏見と財布の中身で決まります。

「セルベサ味見表」ノ巻 2003年6月1日更新

Cervezas 味見一覧表 (更新日2003年06月01日)

	銘柄	産地	容量(ml)	度数(%)	価格	評価	コメント
1	Affligem Blond	Belgium	330	7.0	1.10	*****	香り抜群・小麦入
2	Affligem Tripel	Belgium	330	8.5	1.10	*****	
3	Alhambra Reserva	Granada	330	6.4	0.77	*****	
4	Alhambra Prem. Lager	Granada	250	4.6	0.28	**	
5	Alhambra Sin Alcohol	Granada	250	1.0	0.28	***	
6	Alt Bamberg Dunkel	Germany	500	5.2	1.45	*****	
7	Amstel Aguila	Sevilla	330	6.5	0.57	*****	良、品薄
8	Amstel Reserva	Sevilla	330	6.0	0.57	***	
9	Boddington's Pub Ale	England	500	4.7	1.83	**	
10	Consumer Alemana		330	4.7	0.29	**	
11	Corona Negra Modelo	Mexico	330	5.3	0.95	*****	
12	Crimbergen	Belgium	330	6.5	1.20	*****	味・コク抜群
13	Export	Zaragoza	250	7.0	0.38	*****	安い・旨い
14	Franziskaner	München	500	5.0	1.33	*****	香り良し
15	Franziskaner Dunkel	München	500	5.0	1.33	*****	
16	Franziskaner Kristall-klar	München	500	5.0	1.33	***	
17	Guinness Draft	Ireland	500	4.8	1.28	*****	定番の味
18	Hollandesa Pilsener		330	4.8	0.28	**	
19	Judas	Belgium	330	8.5	1.11	*****	手ごたえ十分
20	Kaliber Sin Alcohol	Sevilla	250	1.0	0.28	**	休肝日用、優
21	Kronenbourg 1664	Barcelona	330	5.2	0.53	**	
22	La Trappe	Holland	330	6.5	1.79	*****	味・香り抜群
23	Mahou Cinco Estrellas	Madrid	250	5.5	0.31	**	
24	Mahou Negra	Madrid	330	5.5	0.49	**	
25	Negra Modelo	Mexico	330	5.3	0.95	***	
26	Oettinger Weizen	Germany	500	4.9	0.49	*****	旨い・安い・小麦
27	Ruddies County	England	500	4.7	1.36	***	
28	San Miguel Sin	Barcelona	250	0.0	0.29	*	休肝日用
29	Steinburg Cerveza Alemana	Valencia	330	6.7	0.39	***	
30	Steinburg Cerveza Negra	Valencia	330	4.9	0.39	***	
31	Steinburg Super Fuerte	Valencia	330	8.8	0.39	**	
32	Steinburg Tallship	Valencia	250	4.8	0.18	*****	清涼飲料、良
33	Steinburg Tallship Sin	Valencia	250	0.7	0.21	**	休肝日用
34	Tonger Tripel	Belgium	330	8.0	2.08	*****	
35	Voll Damm	Barcelona	330	7.2	0.54	**	
36	Weizenland Weissbier Dunkel	Germany	500	5.3	1.32	***	
37	Wiekse Witte	Holland	330	5.0	0.98	*****	小麦麦芽100%

イエロー一行=常用指定銘柄・0.5ユーロ以下

まずはセルベサから。 どうです、やすいでしょう？ 価格欄は勿論ユーロで

す。 私達も初めは安い！と驚喜しましたが、今では0.5ユーロ以上だと高い！
ということになってしまいました。我が家の「昼酌」指定銘柄は0.5ユーロを上限
としています。ビールもどきの発泡酒というものは無いようです。 また、殆どのも
のが瓶入りで、これも気に入っている一つの要件です。

それぞれの考察はいずれまた・・・。

バック・ナンバー

この項は、昨年11月の入国当時から一部の友人にメールしていた近況報告を編集し
たものです。 それらの個々のメールの宛先だった方には二番煎じになってしまいま
す、そういう方は読み飛ばしてください。 また、いっぺんに全てのバック・ナン
バーを掲載するのは時間的に間に合わないので、順次時間が出来次第追加してゆきま
す。 カッコ内の日付はそれらのメールの発信日です。

「イヨイヨ出発」の巻 (2002年10月26日)

2003年6月1日更新

いよいよ明日の朝は成田出発です。スペイン行きの意志を固めてから約十ヶ月、家を
売ったり、出発までの仮の宿を借りたり、持ち物の処分をしたり、その中からスペイ
ンまで持ってゆくものを選別したりで文字通り瞬く間に過ぎてしまいました。
こうして成田空港ホテルの一室に座っていると、今何をしようとしているのか、これ
から何処へ行こうとしているのか、自分でも不思議に思っています。

去年の今頃は、シルバー海外ボラを目指して一生懸命になっていたことを思うと、この一年の経過がウソのようにも思えます。 シルバーボラに採用されていたら、今とは全く違う状況で離日の日を迎えていたでしょう。

多くの知人・友人は、一度の下見もせずいきなり「移住」に思い切った私達を危ぶんでくれましたが、私達は、少なくとも私（R）は不思議な程不安はありません。乗船していた当時、カナリー諸島グラン・カナリアのラス・パルマスやテネリフェのサンタ・クルスには数え切れないくらい行ったことがあります。イベリア半島の港にはついに最後まで入港する機会がありませんでした。

まして、今度行くようなリゾート地は船乗りである私には元来無縁の所です。現地の様子は数枚の写真でしか見たことがなく、むしろ変な予備知識を持たず、何事も自分自身の目で見てみたいと思います。

明日成田を離陸したら、当分、まずは一年、帰ってくることはないでしょう。旅の途中、娘の住むロンドンの西郊、メイドンヘッドという所に一週間ぐらい泊まってからスペインに入国するつもりです。 では、今日はこれで・・・。

「ワクワク入国」の巻 (2002年11月7日)

2003年6月1日更新

娘の住む町で一週間を過ごし、ロンドンまで足を伸ばしてあちこち当てもなく歩き回った私達は、11月4日早朝、冷たい霧雨に煙るロンドン・ガトウィック空港を後にしました。二時間半ほどの飛行でマラガ空港に到着、空港ビルを出た途端、暖かくカラッと乾いた空気に包まれました。空はあくまでも青く、雲ひとつない快晴です。

早速タクシーを飛ばしてアパートに向かったのですが、コレが一苦労。

ドライバーに持参していた地図で所番地を示したら、初めは安受け合いしていたのにいざ現場付近に来ると全然分からなくなってしまい同じところを堂々巡りする始末。結局最後は私自身が不動産代理店に飛び込み、詳しく聞きだして改めてドライバーに教え、ようやく管理人の事務所にたどり着きました。

部屋に案内されてビックリ。私達は1LDKの契約をしていたのに、通された部屋は2LDKです。それを指摘すると、管理人は平然と「いいの、イイノ」と気にする風もなく家賃も契約の1LDK分でいいと言うのです。それなら私達も依存はありません、こいつあハナから縁起がいいやと、有難く広い部屋に入れてもらいました。でも後で、やはり契約が一、とか言ってくるんじゃないかと少々不安でもあります。マラガ空港のイミグレも税関も極めて簡単至極、係官は殆どただ立っているだけみたいで、なんの検査も質問もなく、この後にまた何かあるのかと心配になる程でした。

だから、こういうことがスペイン流なのかとなんとなく納得もしました。

コスタ・デル・ソルのホテル・アパルタメント **Hotel Apartamento** という語感から私達はなんとなくリゾート・マンション風のを想像していたのですが、この建物はどちらかと言うと下町アパート的なのです。新築の頃はリゾート風に海も見えたのかもしれませんが、私が一番期待していた海は前方のビルの隙間からわずかにチラっと見えるだけです。その後の周囲の開発に埋もれてしまったのでしょうかね。

バス通りから4～50m入っただけの所だし、前の通りは人も車も結構通るので日中は些か騒がしいですが、その分便利この上なしです。

最寄の駅へ徒歩6～7分、海岸まで15分、5分以内にスーパー5店という具合。

私達にとっては新婚時代以来の下町暮らしでやや興奮気味です。

辺りを歩き回ってみると、一番目に付くのは欧州各国からのジジ・ババでしょう。暖かいアンダルシアで老後を過ごそうというリタイヤ組が圧倒的に多いようです。それでも、下の通りに面した我が家の食卓でワイン片手に通る人々を見ていると、いかにもスペイン風の「セニョリータ」も通るし、年金組が連れている色々な種類のワンちゃんも通り、退屈しません。

建物の北側にあるエントランスは一階ですが、入ってまっすぐ一番南の私達の部屋に来ると其処は二階になっています。南傾斜に建っているんですね。だから、通りの人目も気にならず、エレベーターを使うわずらわしさもありません。

建物は少々くたびれかけていて設備もイマイチですが、私達には何の不満もなく暮らせそうです。 私達の部屋の下は、バル三軒、不動産代理店二軒、携帯電話屋、釣道具屋、電話ボックス屋（海外通話用）とにぎやかなことです。

私達のライフスタイルにはぴったりで、気取ったリゾート・マンションでなくて良かったと（負け惜しみでなく）思っています。

ビールやワインの安さはただただオドロキで、スペイン産酒類全種目制覇をしようと大目標を立てた私ですが、多分目標達成前にクタバルことになるのでしょう。私がクタバラぬうち、皆さんも長旅に耐えられるうち、是非おいでください。

お待ちしております。 ではまた・・・。
